

1)東区、博多区、粕屋内科医会病診連携学術講演会

20年12月2日(西鉄グランドホテル)

「大腸非腫瘍性疾患：最近の話題」

九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学 教授 飯田三雄先生

炎症性腸疾患(IBD)、NSAID 腸炎、膠原線維性大腸炎(ランソプラゾールによるものなど)、過敏性腸症候群(IBS)などの御講演。

2) 月例会

20年12月9日(三鷹ホール)

「スギ、ヒノキ花粉症に対する実戦的抗アレルギー剤の選択と使用のスケジュール」

府内耳鼻咽喉科 院長 植山茂宏先生

飛散開始予想日の2週間前より第2、3世代抗ヒスタミン剤(クラリチン、エバステル、アレグラ、タリオン、アレロック等)投与を開始する。最重症例はタリオンかアレロックと、ステロイド点鼻、セレスタミン(1シーズン28錠以下)、点眼液併用する。妊娠授乳中は経口は使わず、点鼻は可である。等。

21年2月10日(三鷹ホール)

「動脈硬化症とコレステロール：その量と質」

福岡大学医学部心臓血管内科学 講師 上原吉就先生

LDL目標値はリスクの高い人ほど低くなる。沖縄県人は今や食生活の欧米化でBMIと死亡率が危機的に上昇しつつある。HDLコレステロールが低い事もリスクになる。したがってトリグリセリドもHDLを下げるからリスクになる。その他アディポネクチンに関する事など。

21年3月10日(三鷹ホール)

「長引く咳の診断と治療」

医療法人 恵友会 霧ヶ丘 つだ病院

院長 津田徹先生

広汎多岐にわたるご講演を頂いた。

3) 研究会御案内(自由参加、5単位)

消化器懇話会(三鷹ホール)

第1月曜 19:00～ 古賀安彦先生(古賀胃腸科医院)

循環器懇話会(三鷹ホール)

第4月曜日 19:00～ 林靖生先生(原三信病院)
丸山徹先生(九州大学健康科学センター)